


\*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*この共通説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの共通説明書も併せてお渡ししてください。

 サドルバッグ	適応車種	商品NO.
	汎用品	商品台紙 参照


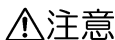
## ■ご使用前に必ず、ご確認ください■




※本商品のご使用前に最終項に記載の URL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

**本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。**

-  **警告** 要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
-  **注意** 要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

### 警告

- この商品は、必ず別売品の巻き込み防止をする商品と同時装着をしてください。また車両に固定する際には、固定ベルト等が車体回転部分に巻き込まないように十分注意してください。巻き込みを起しますと、重大な事故につながる恐れがあります。
- 取り付けする際は、巻き込み防止バーがバッグの半分以上(上下方向)をカバーするように装着してください。
- 取り付け後は必ず試験走行を行い、巻き込み、脱落の恐れが無い点検をしてください。また商品付属のベルト類は、消耗いたしますので、走行前及び定期的な点検と消耗している場合は交換を必ず行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- 最大積載重量は 2kg です。2kg 以内であっても、固定の仕方、片寄せた入れ方、工具等の金属類、液体等の重量物が一箇所に集中するとバッグが変形、破損する恐れがあります。パッキングにはご注意ください。
- 商品装着位置にもよりますが、カーブ走行時にはバッグを擦らないよう速度を落とし、注意して走行してください。また、片側のみの装着の場合は、車体の重量バランスが崩れます。十分注意して走行してください。
- 法定速度を超えるスピードでの使用は出来ません。また法定速度内であっても装着状況を常に意識して、控えめな速度で走行してください。
- 余ったベルトが車体回転部や、稼働部に巻き込むと大変危険です。余ったベルトは、確実に縛るか、カット等の処理を行ってください。

### 注意

- 商品装着部分は、商品と車体の接触によりキズなどのダメージが発生します。別売の当社プロテクションシール等で保護することをお勧めします。車体側へのダメージについては、保証対象外です。あらかじめご了承ください。
- 荷物を入れた状態で、マフラーとバッグに十分な隙間があることを確認して装着してください。高温になる箇所に接触しますと商品が溶けて、穴が開いてしまう恐れがあります。また、溶けた生地が車体に付着する事がありますので、装着箇所には注意が必要です。
- 防水構造の商品は高い防水性をもってありますが、完全防水ではありません。貴重品や電子機器は、予め防水の小分けバッグに入れるなどの対策を行ってください。
- 荷物の無理な押し込みや片寄せた入れ方は、商品の破損や脱落の原因となりますのでお止めください。また収納物や衣服、肌等をファスナーに挟み込まないようにご注意ください。
- この商品を装着、および装着して荷物を積載した場合、ハンドリングやブレーキ性能が変化する可能性があります。操作になれるまでは、十分に慣らし運転を行なってください。
- 生地や各部の縫製は、無理な力を加える等乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。丁寧にお取扱いください。
- エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、周囲の安全を確保し、車体が倒れないよう十分注意して取付作業を行ってください。
- 角の尖ったものを入れる場合は、布などに包んで収納してください。バッグが破損する恐れがあります。
- 撥水材を使用する場合、種類や塗布の仕方によっては染みになる恐れがありますので、予め目立たない箇所でご確認のうえご使用ください。
- 濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。電子機器の取扱いにもご注意ください。特にパソコン等の電子機器を入れて走行しないでください。破損しても保証対象外となります。
- 使用状況、または使用環境によりバッグ内部が高温になる場合があります。熱対策されていないものの使用にご注意ください。
- 本製品を長時間取り付けしていると色移りする場合があります。特に暑い場所や濡れてしまった場合などは充分にご注意ください。



その他

- この商品は色あせ、劣化等、経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレームはお受けできません。
- この商品は、汎用性の高い装着方法を採用しておりますが、車種や車両の仕様によっては装着できない場合があります。またベルトを固定する為のステー（当社別売品）等が別途必要になる場合があります。
- 車種や車両の仕様、商品装着箇所によってはタンDEMしにくくなる場合があります。
- 本書に記載されている内容を守らずに発生した不具合に関しては保証対象外です。また発生した商品の不具合によって破損、紛失、損失、脱落した本品以外の品代、費用等に対しましては一切保証できません。あらかじめご了承ください。
- この商品は予告無く仕様及び価格の変更をする場合があります。



法令違反

- 取り付けは確実に行ってください。また走行時は、必ず荷室のファスナー及びフタのバックルを開けてご使用ください。バッグ及び積載物が脱落しますと重大な事故につながる恐れがあります。また状況によっては、道路交通法等の違反となりますので、十分に注意してください。
- この商品は汎用品です。全ての車両に適合する商品では御座いませんので、法規に従った取り付けやご使用をしてください。

### 商品内容

NO	パーツ名	数量	
①	バッグ本体	1	
②	金具付き固定ベルト	2	
③	樹脂部品付き固定ベルト	2	
④	アジャスター25mm（※③に組付け済）	2	
⑤	レインカバー	1	

※④のアジャスターは組付けされずに梱包されている場合が御座います。予めご了承ください。

### 取付方法

#### 【作業前の注意事項】

- ※車体側には、必ず市販の巻き込み防止のバッグサポートを必ず取り付けてください。
- ※写真やイラストは代表品番で説明していますが、取付方法は同じです。

#### 01. バッグ背面部を車体側のサドルバッグサポートに差し込む

- 車体に装着されているバッグサポートにバッグ背面部を差し込み、足や台などを使いバッグが落ちてこないように保持しておきます。

※写真はバッグサポートを車体から外した状態で説明しています。

※バッグサポートをバッグに差し込みできない場合は、2. バッグ本体の固定に進んでください。



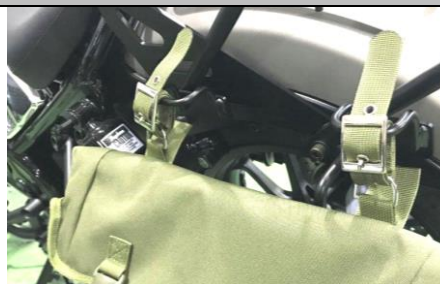
#### 02. バッグ本体の固定

- 【②金具付き固定ベルト】、または【③樹脂部品付き固定ベルト】を使いバッグ本体の固定を行います。（下記参照）
- ②または③のベルトを使い、バッグ本体のDリングにベルトを通し、車体側（車体フレーム又はバッグサポートなど）へ固定します。

#### 【②金具付き固定ベルトの場合】

※金具付き固定ベルトは金属部品が使用されております。車体と接触しないようベルトをセットするか、別売のプロテクションシールを使用して傷付き防止を行ってください。

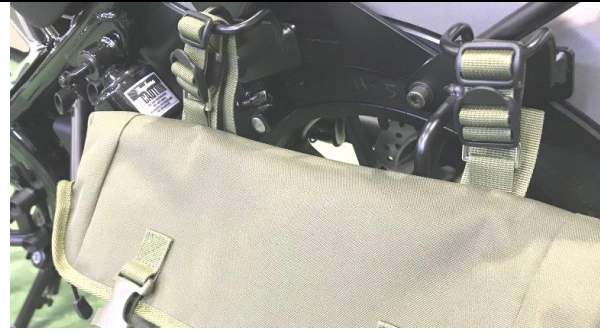
※当社製サドルバッグハンガー（別売）の設定がある場合は同時装着する事で、ベルトを確実に固定する事が可能になります。（右の写真は、サドルバッグサポートにサドルバッグハンガーが一体となった商品。）



**【③樹脂部品付き固定ベルトの場合】**

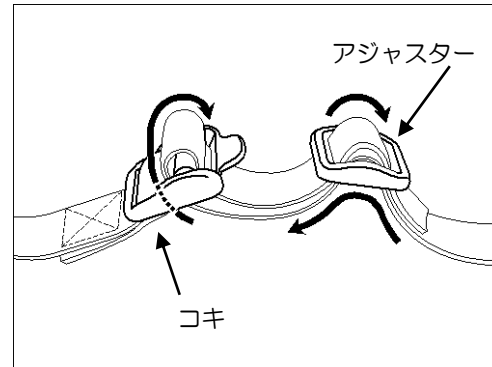
※このベルトはコキとアジャスターを使ってバッグを固定します。【ベルトの通し方と注意】をよく理解した上でご使用ください。

※②金具付き固定ベルトと比べ厚みが薄いため、フェンダーストラットなどの隙間が少ない部分への取り付けに適しております。

**【ベルトの通し方】**

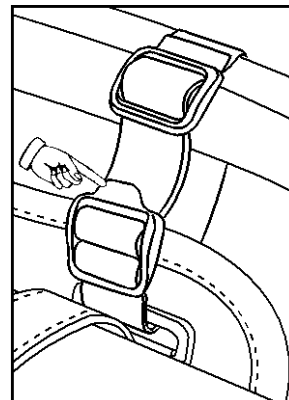
・緩み防止のため④アジャスターを使用してください。

※使用できない場合は、ベルト先端を、コキの根元で縛り、緩み防止対策を行ってください。

**【注意】**

・アジャスターは必ず取り付けしてください。

※アジャスターを正しく取り付けしていない場合や、根元で縛っていない場合、指で指している部分を手前に引張ると、ベルトが緩んでしまいます。走行中に体が触れたり、コキが車体に接触しない位置に取り付けを行ってください。

**03. バッグ背面部をサドルバッグサポートに差し込めない場合**

・紐や結束バンドを使いバッグサポートとバッグ本体を縛って固定してください。

※どちらか一方のみでは、しっかりと固定されない場合は併用して、確実な固定を行ってください。

**04. 点検作業**

・各部が確実に取り付けされているか点検してください。

## オプション品

14181	ハイプロテクションシールS (135X200)
14180	ハイプロテクションシールL (275X400)
16835	ダイヤルロック

## 補修部品

16115	金具付きベルト 2本 (色: グリーン)	31055	レインカバー6L用
16116	樹脂部品付きベルト 2本 (色: グリーン)		レインカバー10L用
94538	金具付きベルト 2本 (色: ブラック)		レインカバー15L用
94539	樹脂部品付きベルト 2本 (色: ブラック)		

## お手入れと保管について

- 商品が濡れてしまった場合は、汚れと水分を取り除き、ファスナーを開けて風通しの良い場所で陰干ししてください。
- 汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取って、陰干ししてください。
- 保管する際には、陰干しで乾燥させてから、湿気を避け直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。
- 水洗いや洗濯機での丸洗いは、商品を傷める恐れがありますのでお止めください。

## ■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。

2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、

インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、

ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を持って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



## ■保証修理のお受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



東証JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>

転載  
禁止

本取扱説明書の内容の一部、  
または全ての無断転載を禁止